

令和8年度(2026年)

公益財団法人 高松市スポーツ協会経営方針

経営目標 **現状の総点検を行い次に繋がる土台を築く**

高松市スポーツ協会は、市民スポーツを統括する公益財団法人として、施設の管理運営、競技スポーツ及び生涯スポーツの推進を図り「スポーツで活気溢れる健康都市高松」の実現に向けて、更なる英知と団結力を結集して、公正・公平・安全な運営に努めることが使命である。

8年計画の3年目となる第2期「高松市スポーツ推進計画」を基本に、各専門部が持つ専門的な知識や経験、ネットワークを効果的に活用し、経営基盤の強化と見直し、新たな事業展開を行う為の各専門部の協力体制の構築等、事務局と一体となり計画・実行及び改革への挑戦を加速化させる。

その為には、協会の役員、職員及び各専門部の役員が、常に問題意識を持ち、各自の課題意識に変換し、業務を遂行するプロ集団としての姿勢及び資質の向上が必要である。

これまで以上に公益性の高い活動を追求し、高松市のスポーツの殿堂となるよう真摯に丁寧に、協会運営を行うものとする。

スローガン 「はじめよう未来に向けて」

- 1 スポーツ推進計画を着実に実行し「成人だけでなく市民各層の週1回以上のスポーツ実施率70%」を基本目標とする。
- 2 各専門部・事務局等の課題案件について現状を再点検し、積極的に意見交換を行い、課題解決を行う。
 - ① 賛助会員の拡充等財源の確保。広報活動の推進。
 - ② 利用者への親切丁寧な対応・効率的な施設管理・事務局全体の業務体制の見直し。
 - ③ 中学校部活動地域展開への協力。指導者派遣に関する土台の構築。